

インターネット上の炎上の危険性

インターネット上で、特定の個人や企業などに対して批判的なコメントが殺到した状態のことを、炎上と言います。誰でも気軽に写真や動画、文章をインターネットに投稿することができるサービスが普及した一方で、インターネット上の炎上も増えており、大きな問題となっています。

不適切な投稿から、投稿者の個人特定までの流れ

インターネット上の炎上はどのようにして発生し、どんな結果を迎えるのでしょうか。大まかな流れを以下で紹介します。

1, 不適切な投稿

インターネット上の炎上の主な原因が不適切な投稿です。

例えば、公共の場で迷惑行為をしているものや、立ち入り禁止場所で記念撮影をしたもの、未成年者が飲酒や喫煙をしているものなどがあげられます。



2, 投稿の拡散

インターネットに不適切な投稿をする人の多くは、友だちしか見てないから大丈夫だろう、という軽い気持ちで投稿しているのかもしれませんが。

しかし、不適切な投稿に対して反感を持つ人もいます。誰か一人が投稿を見つけると、もっと多くの人目に触れさせてやろうと、SNSや掲示板などに投稿を掲載し、それを見た人がまた拡散させ……というふうに、どんどん情報が広まっていきます。



3, 投稿者の個人情報の特定

不適切な投稿が拡散されると、投稿者の個人情報の特定がはじまります。インターネットには、不適切な投稿をした人をこらしめる目的や、おもしろ半分で、投稿者の個人情報を探る人がいます。そうした人物に個人情報を特定されると、不適切な投稿とあわせて、まとめサイトなどに掲載されます。

こうした状態になると、情報を完全に削除することは難しく、不適切な投稿と個人情報がずっとインターネット上に残り続けることとなります。



□□高校
○○部1年の
△△D美さん
が、線路内に
進入して写真
撮影！

インターネットに不適切な投稿をしてしまった人物が、投稿を見た人から批判的なコメントが送られてきたことなどから、あわててその投稿を削除するケースがあります。しかし、不適切な投稿を見つけたらすぐに自分の機器に保存するという人もいるため、投稿を削除したとしても炎上の可能性がなくなるわけではありません。

また、自分の投稿を友だちだけに公開する設定にしているSNSなどで不適切な投稿をした場合も、友だちが投稿を保存して、悪気なく知り合いに送ってしまうこともあるので、炎上する可能性はあります。

そもそも、未成年の飲酒・喫煙は法に触れるものですし、迷惑行為については損害賠償請求されることもあります。投稿する前に、モラルのある行動を心がけましょう。



インターネット上の炎上の危険性をしっかりと頭に入れ、インターネットに投稿する前に、自分の投稿が不適切なものだと受け取られる可能性がないか、必ず確認するとともに、スマートフォン等情報通信機器の正しい使い方を身に付けましょう。